

4月29日、愛知県内に「豊橋展示場」をオープンします！

四季に応じて「床柱」を交換できる京都の技法を、社長の宮沢が造作しました

木造注文住宅を手がける株式会社アキュラホーム(本社:東京都新宿区、社長:宮沢俊哉)は、4月29日(金)当社注文住宅「OPTIS(オプティス)」シリーズの「OPTIS 大収納のある家 豊橋展示場」を豊橋中日ハウジングセンター内にオープンいたします。豊橋展示場は、“四季に合わせて「床柱」を交換できる京都の技法”を取り入れるなど先人の知恵と工夫を盛り込みながら、現代人のライフスタイルを考慮した展示場となっています。

当社は1978年の創業以来、埼玉を中心とした関東での企業規模拡大を図ってきましたが、今期より東海エリアでの販売に注力するため愛知県を始めとした東海エリアでの拠点を拡大し、当社の考える“地域に密着した家守り活動”を効果的に行う環境を整えてまいります。同展示場の出展により、東海エリアには5つの展示場(名古屋・蟹江・浜松・浜松西・豊橋)と2つの支店。当社グループ会社であるオカザキホームの営業拠点5つを含めると、愛知県内に12拠点となります。なお、5月には「神宮東展示場」(愛知県名古屋市)をオープンする予定になっております。

日本文化を織り交ぜ、心地良い暮らしができる家
～四季に応じて「床柱」を交換できる京都の技法を再現～
当社は、「日本らしさを大切にしたい家づくり」が重要であると考えています。座の文化や椅子の文化、家族のつながりや個々の時間など、現代の日本人の暮らし方に最適な家とは何かを問いかけながら、合理的なデザイン、自然と共存するデザインを取り入れた住む人のための家づくりを追求しています。今回は新日本様式から学び、豊橋展示場に「現代的な和」の空間を作りました。



豊橋展示場外観イメージCG

<豊橋展示場>

商品名: OPTIS 大収納のある家 ～長期優良エコ住宅～
大屋根や深い軒による美しい陰影、すっきりとした水平ラインなど外観は伝統的日本建築を現代らしく表現したデザインとなっています。家の内部には光と風の通り道を確保する等、自然と共生し、四季を通して快適に暮らせる日本ならではの住まいの知恵を盛り込みました。
所在地: 愛知県豊川市篠東町仲堀 65-1 (豊橋中日ハウジングセンター内) / 営業時間: 10時～6時(定休日 水曜日) / 構造: 木造2階建て / 延床面積(事務所面積含む): 295.50㎡ (89.39坪) / 仕様: 太陽光発電を設置した長期優良住宅



元来日本の家の中で床の間は聖域とされ、床の間に立てられる「床柱」は、住まいの印象を左右する重要な存在です。今回豊橋展示場の「床柱」は、京都の技法を用いて造作しています。「床柱」は簡単に取り替えることが出来、四季に応じ床の間の景色を変え、ハレ(時節)とケ(日常生活)の場面を演出することが可能になります。

なお、5年後の2016年までには、東海エリアの受注数500棟(年間)を目指します。

<報道関係からのお問い合わせ> 株式会社アキュラホーム広報課 堀越・若林 Email: horikosi@aqura.co.jp
住所: 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル34F TEL:03-6302-5010 (直通) FAX:03-5909-5560

<お客様からのお問い合わせ先> TEL:0533-73-1411

写真データは右記よりダウンロードすることができます。 <http://www.aqura.co.jp/news.html>

豊橋展示場の特徴

大工出身の社長、宮沢俊哉が「床柱」の造作を行いました。展示場に来場されるお客様に、“住まう人のために妥協することなく精進し、努力を惜しまない匠の心”を伝えたいという思いから、



写真は「良母(りょうぼ)」の床柱

社長の宮沢が自ら「床柱」の造作を行いました。大作業の中でも床の間は高度な技術が必要とされ、その床の間の中でも「床柱」の造作はより難しいといわれています。自然が作り出した木のうねりや面をいかに見せるか入念な打ち合わせを行い、7種類の「床柱」を造作しました。お客様には四季折々の「床柱」の変化を楽しんでいただき、京都の技法、新日本様式に興味を持っていただければと思います。



「新日本様式」

「匠の心」「もてなしの心」「ふるまいの心」に代表される日本の伝統的な技術やデザイン、機能、コンテンツを、現代の生活にふさわしいように再提言し、新しい日本様式を確立させようという試みです。

床柱の種類：「銘木の名」(床柱を交換する季節)

1. 「赤松」(新春) 茶室の柱としては最も人気が高く、赤色の美しいまだら模様が珍重されています。
2. 「桜貼」(春) 桜の樹皮を剥ぎ、芯材に接着したもので、廻縁、竿縁など多様な場面で利用されています。
3. 「北山天然絞」(初夏・夏) 立木に箸状の材料を巻きつけわざとシワを付けてから皮を剥いだものです。
4. 「北山磨」(初夏・夏) 年月が経つにつれ木肌の色が濃くなっていき、何十年後は風情ある銚色になります。
5. 「香節(こぶし)」(秋) 木肌は灰色で独特の雰囲気を持った木です。その名のとおり優しい香りがします。
6. 「良母(りょうぼ)」(5節句) 表面は赤茶色で光沢があります。節の変わり目に使用します。
7. 「雑木変木」(冬) 味わいのある赤茶色で、垂直ではなくうねったかたちが生命力を感じさせます。

当社注文住宅「OPTIS」は、国の認定基準を上回る基本性能を持つ長期優良住宅を標準仕様とし、昔から日本人が四季を通じて培ってきた、自然とともに快適に暮らす知恵(日射遮蔽・日射熱利用・自然風利用)を採用しています。過剰な設備に頼らず、光や風などの自然エネルギーを上手にコントロールしながら、最新技術を融合させた「エコモデルハウス」です。

「OPTIS 大収納のある家」の特徴

1階と2階の間にたっぷり収納できる「大収納」をプラスした家。季節モノやレジャー用品、思い出の品などをまるごとしまっておけるので、家中がスッキリ広々と使えます。また、「大収納」の床面積は容積率に換算されないため、それぞれの居室の広さを圧迫せず、2階建てなのにまるで3階建てのような空間構成になります。

地域によって床面積に算入される場合もあります。



アキュラホームの『家守り活動』

当社は、家だけでなくそこに住まうご家族が幸せであることこそが、我々作り手の使命と考えています。何世代にも渡って住み続けられる「長期優良住宅」を提供するとともに、お引き渡し後もお客様が安心して暮らせるよう、ホームドクターとしての保守・点検、家族構成の変化に伴うリフォーム、入居者向け講座など地域に密着した活動を行っています。2010年から社長を始め、役員と全従業員でお客様宅を定期的に訪問。2011年からは、新規モデルハウスにセミナーや講座を開催するために広い空間を設けることにしています。